



な ん で や ね ん



発行責任者 倉橋 忠

No. 2 1

昭和恐慌と尼崎の町

鉄と電力の町へ

世界恐慌(1929年)の影響を受けて、日本の社会は昭和恐慌^{しょう わ きょうこう}におそわれた(1930年)。その昭和恐慌^{しょう わ きょうこう}の時代に尼崎の町はどのようなになっていたのでしょうか。

昭和の初めの世界恐慌のあと、わが国は、日中戦争^{にっしゅう}、第2次世界大戦と戦争への道をすすんだ。その中で、尼崎では、戦争と結びついた工業がさかんになった。

とくに鉄鋼^{てつこう}を中心とした大工場がふえ、日本最大の火力発電所^{かりよくはつでんしよ}がつくられた。また海岸^{かいがん}はうめたてられ、1万トン級の船が出入りする尼崎港も生まれた。その結果、第2次世界大戦前には、日本でも指折りの重化学工業都市^{じゅう か がくこうぎよう}に発展した。しかし他方で、海水浴^{かいすいよく}や魚つりができなくなり、神崎川^{かんざきがわ}や庄下川^{しょう げ がわ}の堤防の松並木^{まつなみ き}が姿^{すがた}を消していった。

軽工業から鉄鋼中心の重化学工業へ

昭和恐慌で、もっとも大きな打撃^{だげき}をうけたのは、紡績業^{ぼうせきぎよう}と中小企業^{ちゅうしょう きぎよう}であった。それまで日本の工業界をリードしてきた大日本^{だいにっぽん}紡績^{ぼうせき}の生産^{せいさん}が約30%下がり、尼崎の本社工場^{ほんしや}を閉鎖^{へい}した。

しかし、その一方で、住友伸銅所^{すみとしんどうしよ}、旭硝子^{あさひがら す}、日本電線^{にほんでんせん}などの重化学工業分野^{じゅう か がくこうぎようぶん}の大企業^{だい きぎよう}は、反対に生産をのばした。



尼崎紡績（大日本紡績）の本社工場

1931年(昭和6)に満州事変^{まんしゅう じ へん}が始まってから、市内の工場数^{きゅうげき}は急激^{せいさんかく}にふえ、生産額^{せいさんかく}では、わずか6年間に3倍になった。そのなかでも、鉄鋼^{てつこう}、化学工業^{かがくこうぎよう}の生産額^{せいさんかく}は急激にふえた。たとえば、住友伸銅所^{すみとしんどうしよ}は、海軍^{かいぐん}の注文^{ちゅうもん}をうけ、新しい機械で生産をふやした。1931年～34年の3年間に2倍^{ばい}の生産をあげた。住友伸銅所の生産額は、1934年には、尼崎の金属工業生産額全体の60%をしめるにまでになった。

このほか、久保田鉄工所^{くぼ た てつこうしよ}なども、生産を大幅^{おおはば}にふやした。さらに、尼崎製鋼^{せいこう}、大阪^{おおさか}

せいはん あ えん なかやまこうぎょう せいいてつ なん ぶ う た ち
製鉄、日本亜鉛、中山鋼業、尼崎製鉄などの大工場が、南部の埋め立て地を中心に
しんせつ
新設された。

また、大工場のまわりには、その下請けをする中 小工場もふえた。これらの工場
では、ぐんかん ひ こう き ほうだん
軍艦、飛行機、砲弾など戦争に関係あるものが多く生産された。

このころ、工場の多くは、南西部の海岸地帯と東北部の川ぞいに作られていた。
その様子を変えたのは、海岸線の埋め立てであった。浅野セメントの社長を中心に作
られたちつこう 尼崎築港株式会社が、1931年から1940年
にかけて、海岸一帯の埋め立てをした。その結
果、約190万㎡の埋め立て地と、1万トン級の船
が出入りできる尼崎港が生まれた。こうして、
現在の南部臨海工業地帯に発展する土台が作ら
れた。



アジア最大の火力発電所が建設された

工業の発展にとって重要なのは、電力であった。尼崎市内では、阪神電車が早くか
ら、ひがしはま 東浜に発電所を作っていた。そして、1928年(昭和3)に日本電力がしゅつりよく 出力14万kw
という、当時の日本最大の火力発電所を東浜に作った。また、1932年、関西共同火力
発電所が、おおしょうむら 大庄村の海岸を埋め立てて発電所を作った(第1発電所)。さらに、1936
年には、出力31万8,000kWという、アジア最大の火力発電所(第2発電所)を作った。

1938年、全国はつでんそうでんの発電送電の仕事を国家管理するために作られた日本発送電が、尼崎
市内のすべての発電所をまとめた。
この時、市内の全発電量は61万kW
で、全国火力発電量の約30%をしめ
るようになった。こうして、1930年
代には、尼崎南部の埋め立て地帯に
製鉄所や火力発電所がしんせつ 新設または拡
大され、尼崎は日本ゆびおで指折りの重化
学工業都市となり、また日本最大の
火力発電基地となったのである。



(資料出所：尼崎市中学校社会科研究会編『尼崎の歴史』p. 90～92を要約した。)